

ライナー・ブラウン

国際平和ビューロー（IPB）事務局長

平和をめざす親愛な仲間と友人のみなさん、

コロナウイルスは世界を変えてしまいました。私たちが家に籠りこのような状況で暮らすことなど誰も想像できなかったでしょう。まさに、すべてが変わってしまいました。

しかし、1つだけ変わっていないことがあります。世界の劇的な軍事化です。15の戦争と200近い武力紛争が続いています。NATO加盟国は、グテーレス国連事務総長の即時停戦の呼びかけに、一言の返答さえしていません。

NATOは引き続き、全加盟国に最低でもGDPの2%を軍事費に使うよう求めています。世界は兵器と戦争に1兆8000億ドルも使っています。アメリカは7380億ドルという信じがたい額を自国の軍事に費やしています。兵器生産と輸出は世界中で増加しています。私たちは、イエメンで人々の生活がどうなってしまったかを忘れていません。皮肉なことに、未曾有の経済危機のもとでは、GDPの2%にはとどまらなくなるでしょう。トランプはいずれ6%をと言い出すはずで

毎日コロナウイルスによって死者が出るこの状況においても、自国の核兵器の近代化や新しい核兵器の開発をやめるという核兵器国は、ひとつもありません。私たちは米口間に残された最後の核兵器削減合意の失効と、新たな核兵器国の台頭という危険に直面しています。

政治家たちは、そしてマスメディアは一体どこにいるのでしょうか？世界で数百人、数千人もの人々が日々、そして1秒ごとに、戦争で、武力紛争で、そして多くの小型兵器によって命を落としているというのに、誰がこの問題を取り上げているのでしょうか？毎秒1人ずつ、こどもが餓死している現状について、誰が声を上げているのでしょうか？

アメリカ、イタリア、スペインほかすべての国々で、医療制度が崩壊していなければ、どれだけ多くの貧しいコロナウイルス感染者の命を救えたことでしょうか。世界中で、軍事や戦争に予算がつき込まれる一方で、医療の予算が削減されてきたためです。

こうした問題を誰が取り上げているのでしょうか？この数週間、そうした声を耳にしましたか？テレビで聞いたり、新聞で読んだりしましたか？議会で議論されたのでしょうか？

いいえ、誰もいません。世界のどこにもです！ 私たち以外には。この非常に困難な状況でも、こうした問題があることを語り、人類のために声をあげているのは、私たち世界の平和運動と社会運動だけなのです。

私たちは必要とされています。この世界規模の危機において、私たち自身が思っ

ている以上に求められているのです。

政治家たちは危機を利用して、社会を自分たちのルールに従わせ、非民主的な集団的興奮状態の下で統合しようとしています。指導者たちの言うことを聞かない人は誰であれ、様々なやり方で罰せられることになるのでしょうか？彼らは日々、世界中で民主主義を壊しており、独裁体制が台頭しています。平和の事業とも呼ばれてきた EU は、集中的な軍事増強計画を続けています。NATO の指導者たちは、パンデミックの最中でさえ、ロシアと中国への中傷と対立を続けています。彼らは、自分たちがグローバルな支配者として君臨する新しい世界秩序をめざすたたかいをあきらめてはいないのです。

とりわけ、先進国は現在のそして歴史的な責任を負っているにもかかわらず、気候の崩壊を回避する義務を果たしていません。

そして私たちは間もなく、各国政府が経済危機を克服するためにあらゆる社会支出、教育や環境への予算を削減するのを目にするでしょう。またしても、人々が危機の代償を払うことになるのです。大企業は助成金を受けとる一方で、労働者は仕事を失うでしょう。

そうです。戦争に反対し軍縮を求める私たちのたたかい、グローバルな変革、新たな環境にやさしい平和の取り決めを求める私たちのたたかいは、いっそう厳しいものになります。

それでも私たちは、平和と軍縮を求める声をあげ続けることを絶対にやめてはなりません。平和運動が長い歴史においてずっとそうしてきたように。私たちは、何度でも繰り返し声をあげるのです！街頭でも、オンラインでも！あらゆるところで。

平和は単に戦争がない状態を意味するものではないことを、私たちは知っています。平和は、ガルトゥングやチョムスキーが提唱する、安全な環境の中でのグローバルな正義です。今日の平和の課題は、公正で倫理的な社会への大きな世界的変革です。

それ以上でもそれ以下でもありません。

しかし、大きな変化は常に最初の一步から始まるのです。

私たちには、対立と制裁に代わる共通の安全保障政策が必要です。これは、本当に私たちが抱えるグローバルな問題を解決する意志をもつ世界の土台になるものです。

広範な社会運動は、今以上に緊密に協力しなければなりません。仕事における平和、環境における平和、平和とグローバルな正義、平和と環境保護など、いずれも、1枚のコインの両面をなすものです。世界規模の共同行動が必要です。今日の世界大会は、またとない出発点です。オンラインで、そして私たちが生き、愛し、働いている街中で、活動を続けましょう。

私たち平和運動の活動家、国際平和ビューローは、以下のことに力を尽くします。

1. 地球全体を破壊できる核兵器は、禁止されなければならない。核兵器のない世界とすべての国による核兵器禁止条約の即時批准が、私たちの第1目標である。
2. 私たちは現在軍事に費やされている1.8兆ドルを、新しい世界規模の医療制度構築のために必要としている。それは転換への大きな一歩となるだろう。戦車や戦闘機ではなく、ベッドや医療用マスク、人工呼吸器を！持続可能な開発目標の達成には、年間3000億ドルが必要である。このお金を世界の軍事費からまわそう。それは戦争予算以上の額になると言われれば、その通りだろう。しかし、忘れてはならないことは、1%の富裕層が持っているお金を残りの99%にまわせば、世界には十分資金があるということだ。裕福な個人、銀行、ヘッジファンド、そして大企業から、資金を社会と環境の目的へと転換することが必要である。そして、緊急の課題として、国連事務総長のグローバルな停戦の呼びかけを支持しよう。すべての制裁を終わらせるためにたたかおう。

これは、労働組合、進歩的な教会、環境運動、特に気候変動に取り組んでいる人々と共同して私たちがおこなう活動すべての土台になるものです。

コロナウイルスの大規模感染がもたらす経済と環境の危機を乗り越えるには、変革をもとめる勢力を結集する以外にありません。軍縮と、核兵器も戦争もない世界は、グローバルな正義と環境が守られる世界実現の要です。

危機のなかには、必ずチャンスもあります。私たちが直面している難題に、この世界をよりよいものにする力と決意で臨もうではありませんか。